

## 一次検査結節径\*1別の二次検査受診状況

表 6-1 先行検査

	5.1-10.0mm	10.1mm以上	合計
対象者,人	1,608(70.7)	667(29.3)	2,275(100)
B/C判定数,人(%)	1,608(100)	667(100)	2,275(100)
↳B/C判定初回,人(%*2)	1,608(100)	667(100)	2,275(100)
二次検査受診者数,人(%*2)	1,494(92.9)	618(92.7)	2,112(92.8)
細胞診実施数,人(%*3)	213(14.3)	334(54.0)	547(25.9)
悪性・悪性疑い数,人数(%)	55(3.42)	61(9.15)	116(5.10)

表 6-2 本格検査 (検査 2 回目)

	5.1-10.0mm	10.1mm以上	合計
対象者,人	1,577(71.0)	645(29.0)	2,222(100)
B/C判定数,人(%)	1,577(100)	645(100)	2,222(100)
↳B/C判定初回,人(%*2)	1,159(73.5)	334(51.8)	1,493(67.2)
二次検査受診者数,人(%*2)	1,359(86.2)	510(79.1)	1,869(84.1)
細胞診実施数,人(%*3)	89( 6.5)	117(22.9)	206(11.0)
悪性・悪性疑い数,人数(%)	47(2.98)	24(3.72)	71(3.20)

表 6-3 本格検査 (検査 3 回目 : 25 歳節目検査含む)

	5.1-10.0mm	10.1mm以上	合計
対象者,人	1,029(64.2)	574(35.8)	1,603(100)
B/C判定数,人(%)	1,029(100)	574(100)	1,603(100)
↳B/C判定初回,人(%*2)	630(61.2)	169(29.4)	799(49.8)
二次検査受診者数,人(%*2)	790(76.8)	398(69.3)	1,188(74.1)
細胞診実施数,人(%*3)	28( 3.5)	61(15.3)	89( 7.5)
悪性・悪性疑い数,人数(%)	15(1.46)	19(3.31)	34(2.12)

表 6-4 本格検査 (検査 4 回目 : 25 歳節目検査含む)

	5.1-10.0mm	10.1mm以上	合計
対象者,人	1,058(66.0)	546(34.0)	1,604(100)
B/C判定数,人(%)	1,058(100)	546(100)	1,604(100)
↳B/C判定初回,人(%*2)	665(62.9)	167(30.6)	832(51.9)
二次検査受診者数,人(%*2)	824(77.9)	381(69.8)	1,205(75.1)
細胞診実施数,人(%*3)	35( 4.2)	74(19.4)	109( 9.0)
悪性・悪性疑い数,人数(%)	26(2.46)	21(3.85)	47(2.93)

\*1 : 結節径 5.0mm 以下は除く

\*2 : B/C 判定数に対する割合 (のう胞径のみ、結節径 5.0mm 以下での B/C 判定は除く)

\*3 : 二次検査受診者数に対する割合

## 結果のまとめ

- ・一次検査時の結節サイズ別にみると、本格検査(検査 2 回目~4 回目)において初めて B 判定の判定を受けた方の割合は、5.1mm 以上 10.0mm 以下の群の方が高く、二次検査受診率も同様の傾向だった。